

成果と課題及び指導改善のポイント

中学校英語（中学１年生、中学２年生）

中学１年生で成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆) 及び 出題の趣旨

- ◇ 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取る 設問8
- ◇ 日常的な話題について、まとまりのある文章（対話文）の概要を捉える 設問9
- ◆ 書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、短い文章の要点を捉える 設問10
- ◆ 一般動詞の３人称単数現在時制の疑問文を正確に書く 設問12(1)

中学２年生で成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆) 及び 出題の趣旨

- ◇ 日常的な話題について、その内容を正確に聞き取る 設問1(1)、(2)
- ◇ 日常的な話題について、まとまりのある文章（対話文）の概要を捉える 設問8
- ◆ 聞いて把握した内容について、適切に応じる 設問5
- ◆ 疑問詞を含む疑問文を正確に書く 設問12(2)

中学校英語の課題に対応した指導改善のポイント（☑していきましょう。）

- 聞いたり読んだりして把握した内容に対して自分の考えを示すことができるように、まとまりのある文章の要点を捉える設問に課題が見られました。この課題を解決するために、「主体的・対話的で深い学び」の視点を踏まえて、授業を改善することが大切です。
 - まとまりのある文章を聞いて、要点を捉えさせる際には、聞き取りのポイントを示すなどして、話し手がどのような人で、何を求めているか、この場面においてどのような応答が適切なのかなどを意識しながら聞き取らせる活動を設定している。
 - まとまりのある文章を読んで、要点を捉えさせる際には、読む前に、テキストにある絵や図を基に生徒とやり取りをしながら筆者の伝えたいことを予想させたり、So や Therefore など結論等を表す語句に注目して読ませたりする活動を設定している。
 - 捉えた要点に対して自分の考えを書く際には、表現した英語の誤りを生徒自身で修正する力を身に付けるために、文法事項等のチェックリストを活用して誤りに自分で気付かせたり、ペアやグループで修正し合ったりする活動を設定している。



正答表とセットになった「指導改善のポイントが分かる資料」も、併せてご覧ください。

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準	到達状況
県	6,491	55.3	6.3	56.0	▼

※ 県の結果には、「未習：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準	到達状況
				県		県		
学習指導要領の 内容・領域等	聞くこと	7		61.3		4.3	62.9	▼
	読むこと	5		61.0		6.9	54.0	
	書くこと	8		46.4		7.8	51.3	▼
評価の観点	知識・技能	13		54.3		4.2	58.5	▼
	思考・判断・表現	7		57.0		10.4	51.4	
問題形式	選択式	12		69.5		0.5	62.5	
	短答式							
	記述式	8		33.8		15.0	46.3	▼

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等					評価の観点			問題形式		正答率		無解答率		期待正答率	課題が見られる設問
			聞くこと	読むこと	書くこと			知識・技能	思考・判断・表現		選択式	短答式		県		県		
1	(1)	日常的な話題について、その内容を正確に聞き取る	○					○			○			43.4		0.3	70	○
1	(2)	日常的な話題について、その内容を正確に聞き取る	○					○			○			85.2		0.2	70	
2	(1)	対話を聞いて、適切な応答を相手に返す	○					○			○			62.8		0.4	70	○
2	(2)	対話を聞いて、適切な応答を相手に返す	○					○			○			52.6		0.5	60	○
3		まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を聞き取る	○					○			○			72.6		0.4	60	
4		まとまりのある英語を聞いて、話の概要を捉える	○					○			○			87.5		0.3	70	
5		聞いて把握した内容について、適切に応じる	○					○				○		24.6		27.6	40	○
6		日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取る		○				○			○			77.6		0.4	70	
7		日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を正確に読み取る		○				○			○			54.2		0.9	50	
8		日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取る		○				○			○			78.7		0.6	50	
9		日常的な話題について、まとまりのある文章（対話文）の概要を捉える		○				○			○			79.9		0.9	60	
10		書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、短い文章の要点を捉える		○				○				○		14.6		31.5	40	○
11	(1)	文の中で適切にbe動詞を用いる			○			○			○			71.5		0.8	60	
11	(2)	文の中で適切に代名詞（目的格）を用いる			○			○			○			68.3		0.8	60	
12	(1)	一般動詞の3人称単数現在時制の疑問文を正確に書く			○			○				○		14.2		13.9	50	○

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等						評価の観点			問題形式		正答率		無解答率		期待正答率	課題が見られる設問
			聞くこと	読むこと	書くこと				知識・技能	思考・判断・表現		選択式	短答式	記述式		県			
12	(2)	疑問詞を含む疑問文を正確に書く			○					○			○		58.9		13.6	50	
13	(1)	与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の肯定文を正確に書く			○					○			○		46.7		7.2	50	○
13	(2)	与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の肯定文を正確に書く			○					○			○		38.7		6.8	50	○
13	(3)	与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の否定文を正確に書く			○					○			○		32.0		8.1	50	○
14		与えられたテーマについて自分の考えや気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書く			○					○			○		41.1		11.2	40	

集計結果 ※「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準	到達状況
県	6,570	55.0	7.5	53.0	

※ 県の結果には、「未習：1なし」かつ「集計対象：1対象」で入力された児童生徒の調査結果が反映されています。

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数 (問)	正答率		無解答率		到達基準	到達状況
				県		県		
学習指導要領の 内容・領域等	聞くこと	7		66.7		4.2	61.4	
	読むこと	5		54.3		6.6	46.0	
	書くこと	8		45.3		10.8	50.0	▼
評価の観点	知識・技能	13		56.9		5.3	56.2	
	思考・判断・表現	7		51.5		11.5	47.1	
問題形式	選択式	12		69.8		0.5	58.3	
	短答式							
	記述式	8		32.9		17.9	45.0	▼

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の 内容・領域等					評価の観点			問題形式		正答率		無解答率		期待正答率	課題が見られる設問
			聞くこと	読むこと	書くこと			知識・技能	思考・判断・表現		選択式	短答式		県		県		
1	(1)	日常的な話題について、その内容を正確に聞き取る	○					○			○			90.8		0.1	70	
1	(2)	日常的な話題について、その内容を正確に聞き取る	○					○			○			94.7		0.1	70	
2	(1)	対話を聞いて、適切な応答を相手に返す	○					○			○			60.0		0.3	60	
2	(2)	対話を聞いて、適切な応答を相手に返す	○					○			○			35.3		0.3	60	○
3		まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を聞き取る	○					○			○			80.9		0.3	60	
4		まとまりのある英語を聞いて、話の概要を捉える	○					○			○			86.2		0.3	70	
5		聞いて把握した内容について、適切に応じる	○					○				○		19.0		27.8	40	○
6		日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を正確に読み取る	○					○			○			73.5		0.4	50	
7		日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を正確に読み取る	○					○			○			52.1		0.4	50	
8		日常的な話題について、まとまりのある文章（対話文）の概要を捉える	○					○			○			68.3		0.6	40	
9		社会的な話題について、まとまりのある文章（説明文）の要点を捉える	○					○			○			48.8		1.3	50	○
10		書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などの要点を捉える	○					○				○		28.8		30.6	40	○
11	(1)	文の中で適切に接続詞を用いる		○				○			○			73.6		0.7	60	
11	(2)	文の中で適切に第4文型（SV〇〇）を用いる		○				○			○			73.7		0.7	60	
12	(1)	助動詞を含む疑問文を正確に書く		○				○				○		37.0		15.5	50	○

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等						評価の観点			問題形式		正答率		無解答率		期待正答率	課題が見られる設問
			聞くこと	読むこと	書くこと				知識・技能	思考・判断・表現		選択式	短答式	記述式		県			
12	(2)	疑問詞を含む疑問文を正確に書く			○					○			○		15.1		21.2	40	○
13	(1)	与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の肯定文を正確に書く			○					○			○		63.2		10.0	60	
13	(2)	与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の肯定文を正確に書く			○					○			○		34.3		8.8	50	○
13	(3)	与えられた情報に基づいて、３人称単数現在時制の否定文を正確に書く			○					○			○		36.8		10.1	50	○
14		与えられたテーマについて、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く			○					○			○		28.6		19.3	30	○